

## 令和6年度 ドー八日本人学校 保護者・児童生徒による学校評価 集計結果報告

＜本校の教育目標＞

日本人としての誇りをもち(Identity)、豊かな感性(徳)と確かな学力(知)たくましい体(体)  
世界を見つめる視野(開)をもった児童生徒の育成

めざす学校像	めざす児童生徒像	めざす教職員像
(1)安全で明るく、活気に満ちた学校 (2)礼儀正しく、秩序ある学校 (3)整理・整頓が行き届き、子どもとともに創り上げていく学校 (4)喜びと充実感にあふれ、日々成長し、笑顔溢れる学校 (5)心一つにして、目標に向かって組織的に運営され実行できる学校 (6)日本の良き伝統文化と、日本の教育の不易を大切にしている学校 (7)保護者・運営理事会・大使館・日本人会と連携し協働できる学校 (8)在外校としての自覚をもった学校	(1)豊かな感性と確かな学力をもつ子ども ・感動と思いやりの心をもつ子ども ・礼儀正しく、節度ある子ども ・生命を大切に協働し学び続ける子ども ・マナー・ルールを理解し実践する子ども ・元気で気持ちよい挨拶をする子ども (2)自ら学び協働する子ども ・よく見つけ、深く考え、対話を重視し自ら進んで学び続ける子ども ・夢や希望を実現する確かな学力を備えていこうとする子ども (3)粘り強く優しくたくましい子ども ・最後までやり抜く心と体をもつ子ども	(1)心豊かで思いやりある教職員 (2)日々の授業を大切にしている教員 (3)日本人学校教職員としての自覚をもち、職責を遂行し、研修に励み、使命感の下に児童生徒と共に伸びようと努力する教職員 (4)報・連・相を密にし、互いに協力し合い指導できる教職員 (5)「認めほげまし伸ばす」教育で子ども、保護者、日本人会から信頼され愛される教職員 (6)地域・社会に愛される教職員

◇ 各項目について、4:十分満足できる 3:満足できる 2:若干の課題や問題がある 1:できていない で評価しています。  
※矢印は、昨年より0.2point以上変化したものです。

### 【教育目標について】

		保護者	児童生徒
1	目標達成への啓発活動	学校は教育目標が児童生徒・保護者・学校関係者に伝わるように、様々な機会を設けて啓発活動に努めている。	3.69 ↗ -
2	知・徳・体のバランス	学校は知・徳・体にバランスのとれた子どもの育成に努めている。	3.23 ↘ -
3	学校環境の充実	学校は知・徳・体にバランスのとれた子どもの育成のため、必要な学校環境・施設の充実に努めている。	3.23 → -

水泳授業について施設との食い違いなどもあり、ご迷惑をおかけしました。本校の教育についてご理解いただきながら、今後も学校を運営してまいります。生徒用のタブレットの貸出範囲を4年生以上まで広げることができました。今後も学習環境の充実に向け、進めてまいります。

### 【学習について】

		保護者	児童生徒
4	基礎学力	学校は一人一人の実態に応じたきめ細やかな学習指導を行い、基礎的基本的な学力が身に付くように努めている。	3.38 ↘ 3.50 ↘
5	聞く力	学校は子どもたちが友達の意見や先生の話をよく聞いて学習するよう指導している。(参観日の様子などから)	3.62 → 3.35 ↘
6	伝える力	学校は言葉で伝える力(考えを話す・考えを書く)を育てようと努めている。	3.31 ↘ 3.25 ↘
7	個を伸ばす	学校は一人一人の子どもたちの力を伸ばそうと努めている。	3.38 ↘ 2.95 ↘
8	家庭学習	学校は子どもたちの家庭学習の習慣が定着するよう努めている。	3.00 ↘ 3.25 →
9	読書習慣	学校は子どもたちがすすんで読書をするように指導している。	2.85 ↘ 2.60 ↘

少人数ではありますが、自分の意見を発表する機会が多く、プレゼンなどの能力も向上しています。そのような子どもたちの姿も見ていただく機会を増やしていきたいと思えます。また子どもたちが自身の成長を感じられるよう、授業の構成を工夫して参ります。読書習慣の向上に向けては、各学級で読書時間を十分確保できるようにしていきます。小中学生が複式となる体育等の授業については、発達段階も考慮しながら同じ運動領域でも課題を変えながら工夫していきます。

### 【生活について】

		保護	児童生徒
10	日本人のアイデンティティー	学校は子どもたちに日本人としての誇りを大切に育てるように努めている。	3.69 → 3.85 →
11	挨拶・返事・母語	学校は子どもたちのあいさつ・返事・母語について大切に指導している。	3.85 → 3.75 →
12	場に応じた言葉	学校は子どもたちに「ありがとう」「ごめんなさい」の言葉が場に応じて適切に使えるよう指導している。	3.62 ↗ 3.55 →
13	勤労意欲を高める	学校は子どもたちの勤労意識を育て、準備や後片付けがしっかりできるように指導している。	3.38 ↘ 3.55 →
14	相談できる環境	学校は子どもたちの様子をよく見ており、不登校やいじめのない環境・相談できる雰囲気づくりに努めている。	3.46 ↘ 3.20 ↘
15	自己肯定感	学校は子どもたちが自尊感情をもてるように支援している。	3.54 → 3.45 →
16	規範意識	学校は子どもたちに生命を尊ぶ態度・社会ルール・規範意識をもたせようと努めている。	3.54 → 3.65 →
17	自他の尊重	学校は子ども同士がその良さを認め合い互いを大切にしようとして支援している。	3.54 → 3.65 →

本校の強みは、日本から遠く離れた環境であっても、日本人として礼儀や言葉を大切にすることで、その文化の素晴らしさを体感し、身につけていくことに重きを置いているところです。校外での活動でもそのよさを発揮できています。来年度も日本文化の発信の場となり、一人一人が日本代表という意識をもって活動していきます。

【健康・安全・体力づくりについて】

		保護	児童生徒
18	検診・測定・体力づくり	学校は子どもたちの健康・安全・体力づくりに積極的に関わるように努めている。	3.69 ↗ 3.15 ↘
19	安心・安全な環境	学校は落ち着いた雰囲気づくり・安心安全な環境づくりに努めている。	3.69 → 3.30 ↘
20	スクールバス	学校はスクールバスが安全に運転できるように取り組んでいる。	3.54 ↘ 3.70 →

安心して活動できる環境づくりを今後も継続して参ります。また、夏場の暑い時期には外で活動は難しくなりますが、年間通して体力づくりができるよう、カリキュラムを工夫し、目標をもって取り組めるようにしていきます。スクールバスについては、来年度運営方針など変更していきませんが、安心して利用できる体制をつくって参ります。

【開かれた学校・魅力ある学校づくりについて】

		保護	児童生徒
21	PTA・学校関係者との連携	学校は子どもたち・保護者・PTA・学校関係者との連携や信頼関係を大切にしている。	3.62 ↘ -
22	開かれた学校づくり	学校は保護者が行事や参観日などに参加しやすい雰囲気となるように努めている。	3.92 → -
23	個別指導の充実	学校は日頃の子どもの様子や教育活動の様子を保護者に伝えようと努力している。	3.62 → -

多くの行事に保護者の方もご参加いただき、感謝申し上げます。来年度も保護者の皆様にとって参加しやすく、共に取り組める機会や日々の様子が伝わる機会もつくるようにしていきます。また保護者の皆様の声を直接聞く「語～る会」を継続し、開かれた・魅力ある学校づくりに努めてまいります。

<保護者より、本校の教育活動について、ご意見、ご感想、評定についての具体的なコメント等>

・夏休みの作品展覧会について、手紙での事前の案内だけでなく、授業参観の当日にも案内していただけますと幸いです。  
 ・少人数という環境の中、小学生・中学生が複式授業となる教科(特に体育)については、もう少し改善が必要に思われます。  
 ・子どもは楽しく学校に通っています。丁寧なご指導ありがとうございます。